


シェアードモビリティの可能性～自転車の潜在力～  
OpenStreetが展開するマイクロモビリティサービス

OpenStreet株式会社

- 
1. 当社について
  2. 都市部・郊外部での展開事例（さいたま市）
  3. 地方都市での展開事例（岡崎市）

# 1. 当社について





会社名 : OpenStreet株式会社

株主構成

所在地 : 東京都港区

・ 経営陣

代表者 : 工藤 智彰

・ ソフトバンク株式会社

設立 : 2016年11月

・ Zコーポレーション株式会社 (ZHD100%子会社)

従業員数 : 110名 ※22年7月1日時点

・ SBIインベストメント株式会社

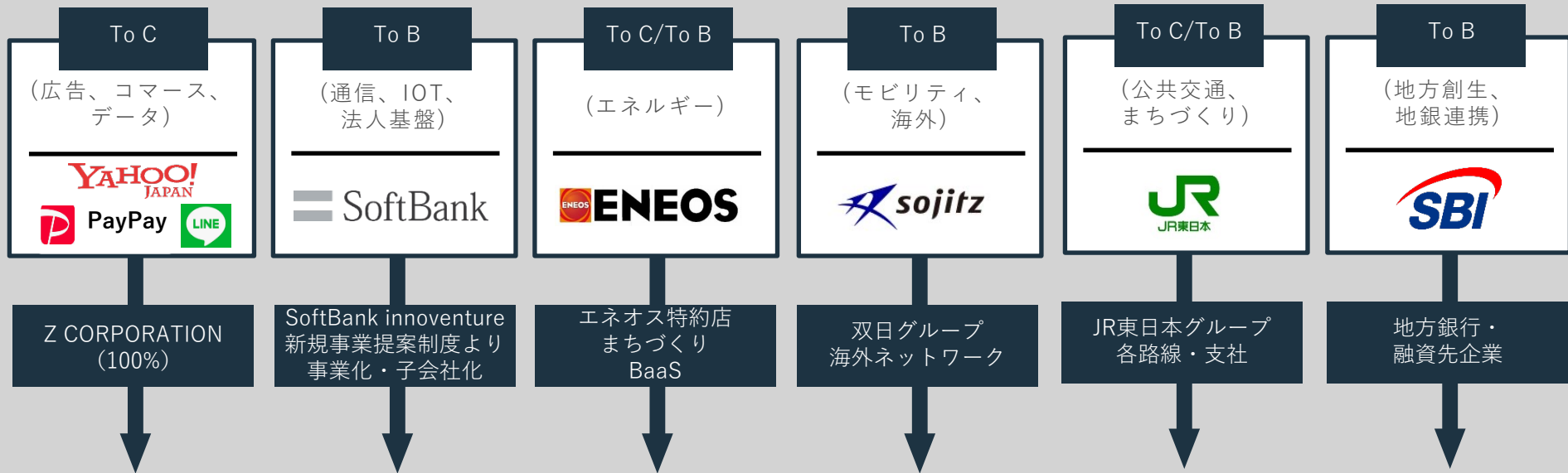
・ ENEOSホールディングス株式会社

・ 双日株式会社

・ 東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)

※ファンド経由の間接投資含む

# 株主との事業シナジー



モビリティシェアリング  
プラットフォーム



## シェアモビリティ事業

マルチモビリティシェアリング  
プラットフォームの運営



**HELLO CYCLING**

シェアサイクルプラットフォーム



**HELLO MOBILITY**

スクーター・小型EVシェア

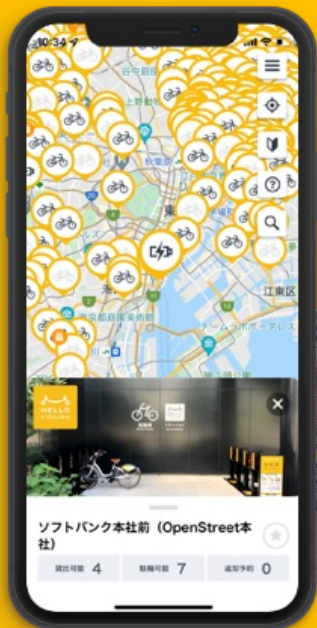
**BLUU**  
SMART PARKING

駐車スペースシェア

スマートシティ/ゼロ・カーボンシティ

自治体との連携によるまちづくり領域





2016年11月に5ステーションよりサービススタート。  
アプリより手軽にシェアサイクルが  
利用できるサービスです。



2021.5  
業界初 スポーツタイプE-bike  
**KUROAD** 実証実験開始

2021.2  
ステーション数 **4,600**

2021.10  
累計 **会員数 100**万人突破!

2016.11  
サービススタート  
ステーション数 **5**

この3年間で  
利用回数数 **3**倍

2019年よりサービススタート。

自転車のみならず、様々なモビリティをアプリよりシェアできます。



2019年～

HONDA

Gyro canopy

低燃費スクーター



2020年～

FOMM

FOMM one

小型EV自動車



2021年～

TOYOTA

C+pod

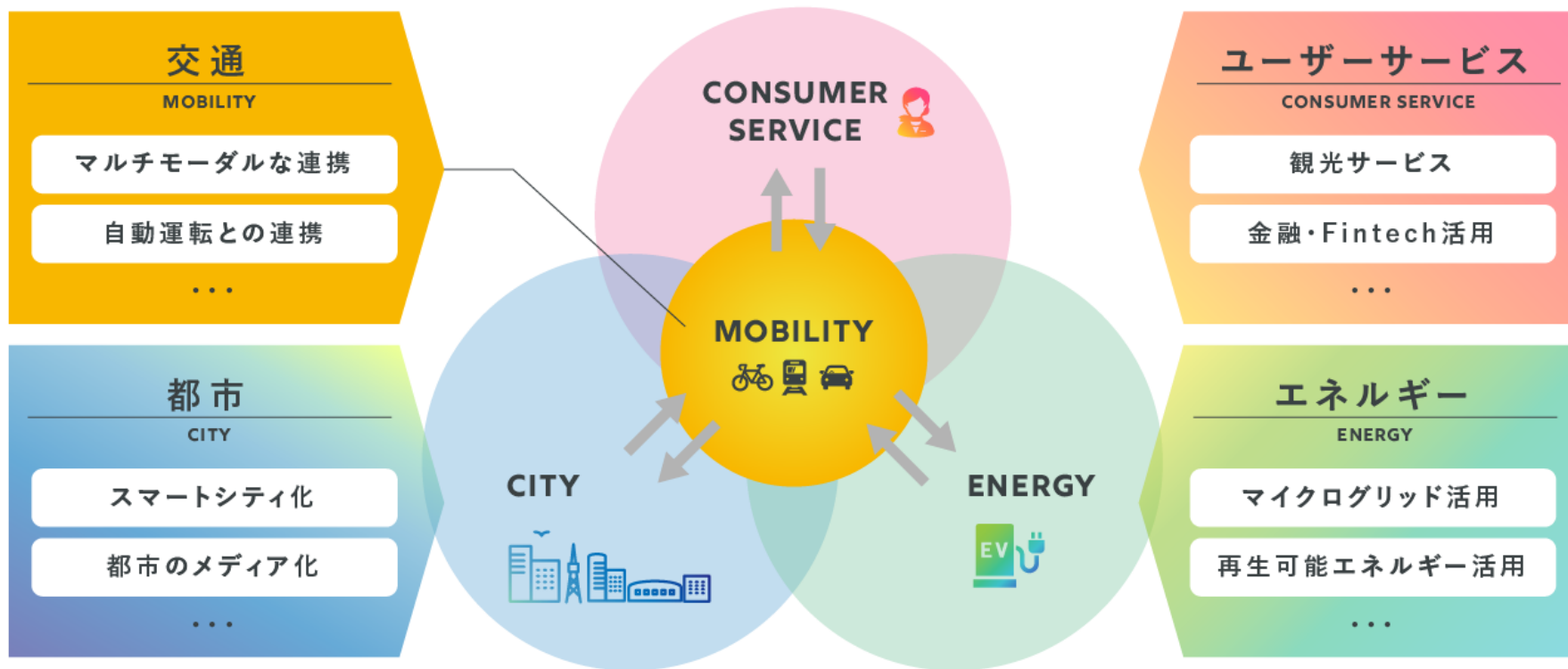
小型EV自動車

免許を要する  
モビリティの  
シェア

多様な車種をアプリからシェアできる仕組みを開発しています



## Mobilityサービスの交通インフラを軸とし、事業領域を拡大



# マルチモビリティステーションのアップデート

## マイクロモビリティ

### 自転車



### スクーター



### 小型EV



## インフラ・その他



5G  
アンテナ

5G/WiFi

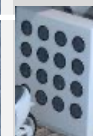


チャージャー  
Sta.

エネルギー供給


### 次世代エネルギー

再生可能エネルギー発電  
蓄電システム



バッテリーBOX

エネルギー供給



2. 都市・郊外部での展開事例  
～さいたま市～

## 2018年より 新たな都市の交通システム構築を検証

2018年11月

シェアサイクル実証実験



公用地・民有地にステーションを配置  
シェアサイクルの普及促進・データ活用

2019年8月

シェアスクーター実証実験



中長距離移動の快適性向上など  
さらなる移動の利便性向上に向けた検証

2020年12月

シェア型マルチモビリティ実証実験



市内各所にマルチモビリティを配備し、  
交通利便性向上・環境負荷の軽減等を検証

2022年3月

包括連携協定



まちづくり、環境保全、災害対策、  
経済振興など多岐にわたる分野で連携

## さいたま市スマートシティ実行計画

国土交通省都市局

77

[凡例] 赤字：課題・問題点等、青字：解決策等

### ■ 本実行計画の概要

駅を核としたスマート・ターミナル・シティを目指し、AI・IoT等のスマート化技術や官民データの活用により、地域課題・ニーズにきめ細かく対応することにより、①健康で環境にやさしい**脱クルマ依存型生活行動**を支え、**地域回遊性を高めるモビリティサービスを充実**させるとともに、②モビリティと**地域経済活動が連携した「ライフサポート型MaaS」**を構築・実装し、③SD都市モデルも活用した**スマートプランニング**の高度化・実践により**ウォーカーブルな都市空間・環境**の形成を促進する。

### ○スマートシティで解決したい都市インフラ関連の課題

市全域	中心市街地 (先行モデル：大宮駅・さいたま新都心駅周辺)	郊外住宅地 (先行モデル：美園地区)
<ul style="list-style-type: none"> <li>①幹線道路の慢性的な交通渋滞の解消</li> <li>②コロナ禍・Postコロナにおけるライフスタイル・価値観の変化に合わせた<b>移動手段の充実</b>と<b>モード間連携・地域連携による公共交通の利便性向上・地域活性化</b></li> <li>③<b>自家用車から徒歩・自転車・公共交通への行動変容促進</b></li> <li>④<b>駅周辺におけるウォーカーブルな都市環境</b>の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤<b>鉄道駅周辺の慢性的な交通渋滞の解消</b></li> <li>⑥<b>東日本の玄関口としての交流拠点形成</b></li> <li>⑦<b>大宮・さいたま新都心間の回遊性向上</b></li> <li>⑧<b>商都大宮をはじめとするまちのにぎわい再生</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑨<b>生活拠点施設へのアクセス改善</b> (自家用車に依存した生活行動の解消)</li> <li>⑩<b>交通弱者の外出機会の創出</b> (新型コロナウイルス感染症に伴い外出機会が一層減少)</li> </ul>

### ○課題解決の方向性

#### 駅を核とした「スマート・ターミナル・シティ」

スマートシティ戦略で掲げる「市民のウェルビーイングな暮らしを実現する(スマートシティさいたま)」の実現に向け、駅を核としたウォーカーブルなものが移動しやすい、人中心に最適化された都市空間・環境を構築



#### <実施する施策>

- ①モビリティサービスの充実 (シェア型マルチモビリティ・AIオンデマンド)
- ②ライフサポート型MaaSの構築
- ③スマートプランニングによるウォーカーブルな都市空間・環境の形成

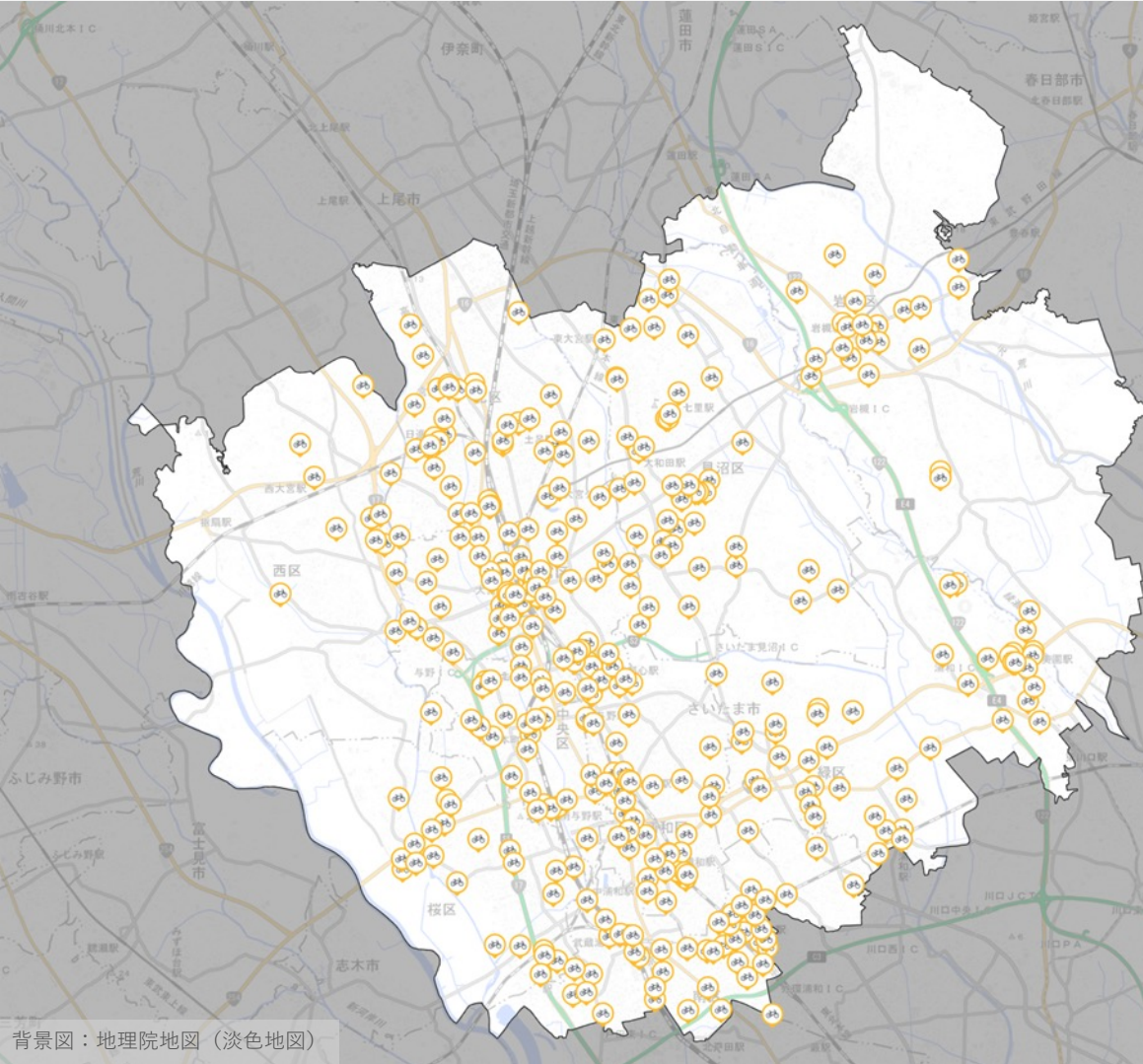
### ○市内先行モデル地区での実践 → 知見・成果を市内他地区・他都市へ展開



## HELLO CYCLING



## 超小型EV



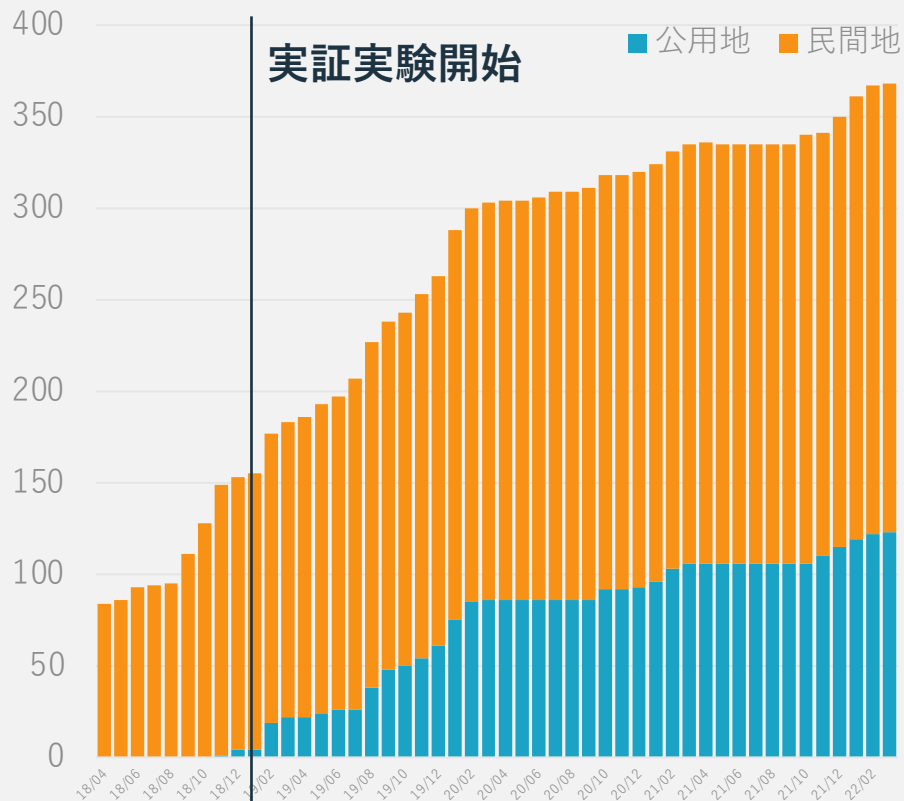
市内に371箇所  
3,125ラック



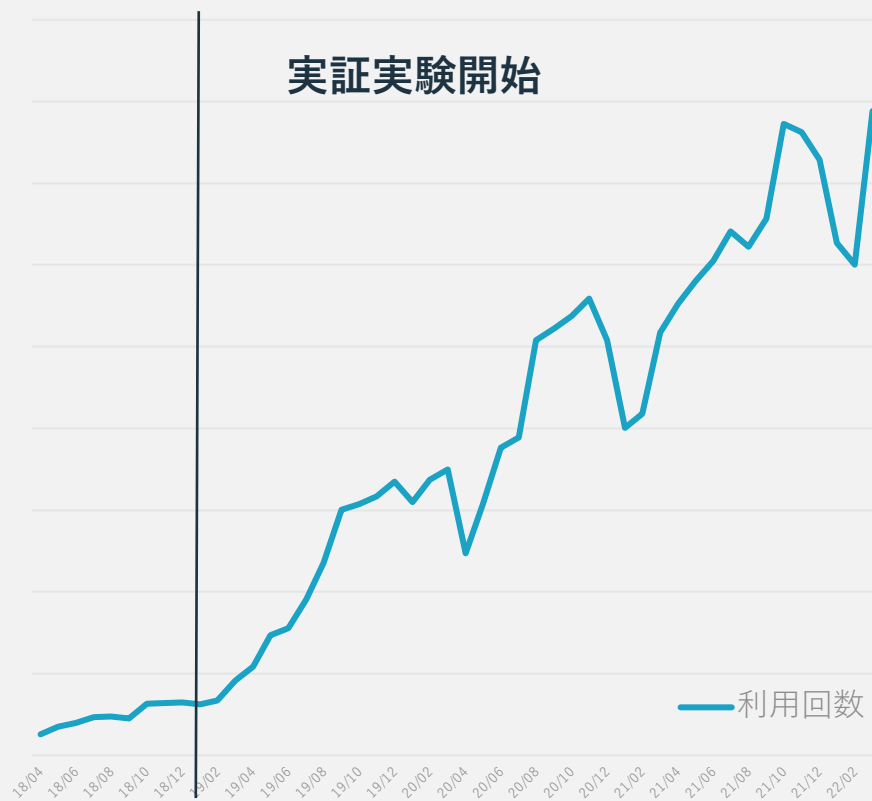
ステーション数・ラック数は2022年7月末時点

# 官民連携によるインフラ整備

## ステーション数



## 利用回数



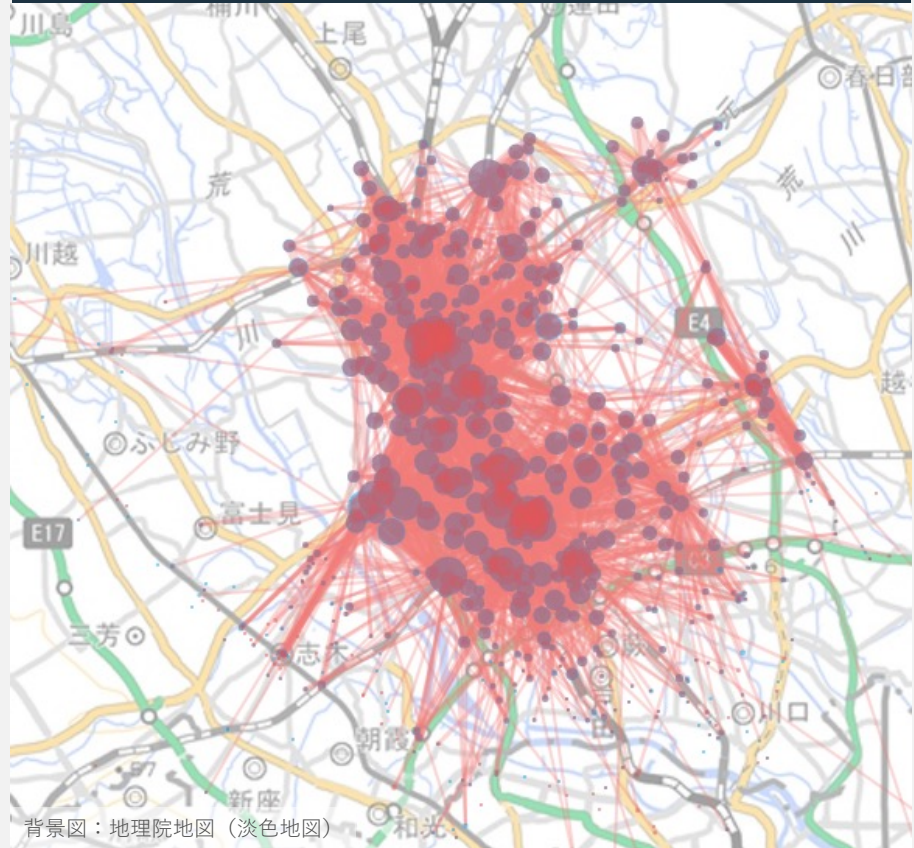
# 交通ネットワークとしての発展

## 2018年4月



背景図：地理院地図（淡色地図）

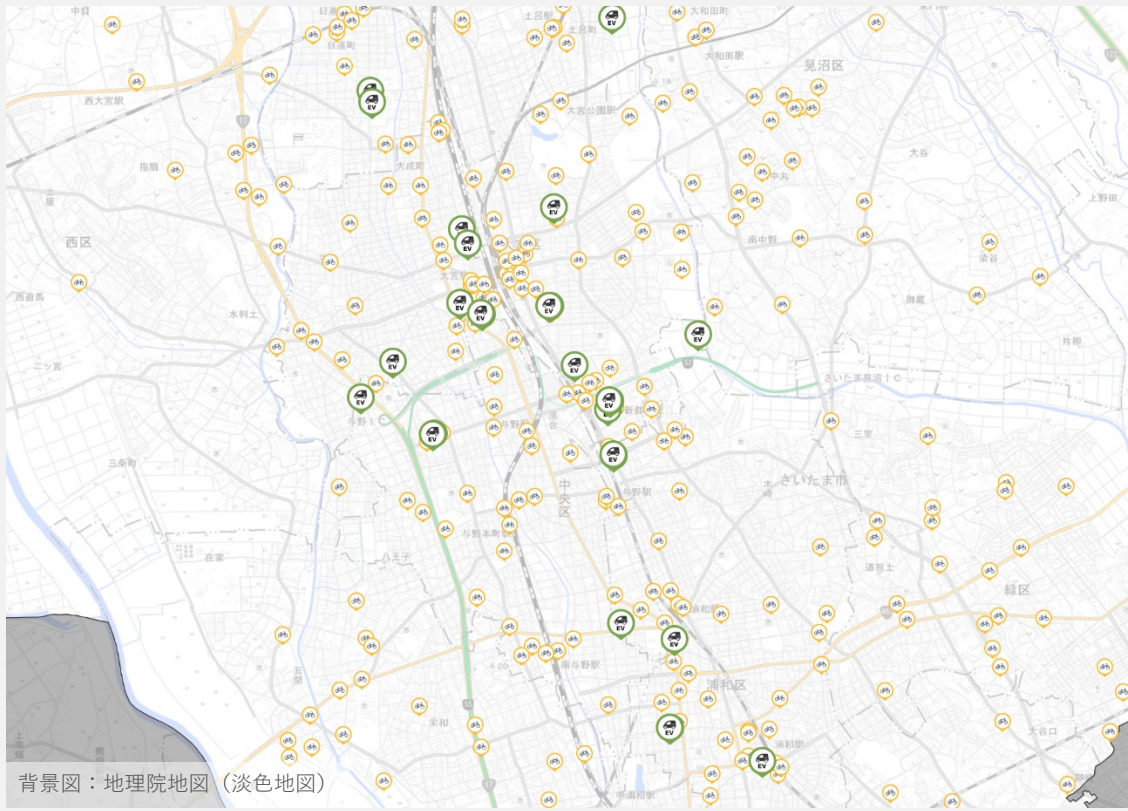
## 2022年7月



背景図：地理院地図（淡色地図）



# シェア型マルチモビリティ実証



新規ステーションの開拓

既存ステーションの  
マルチ&エネルギーステーション化

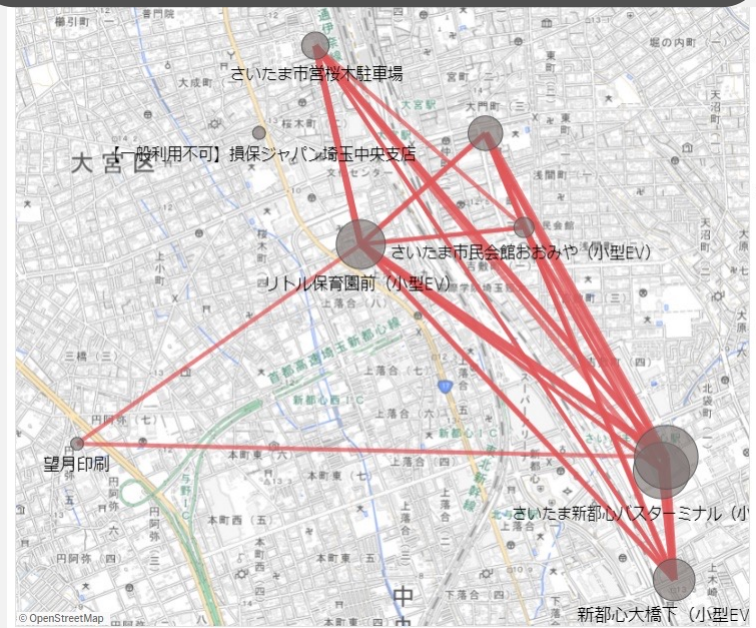


## 住宅地・生活圏に拡充し、需要の見極めとデータ蓄積を加速

### 新設したマルチモビリティポート



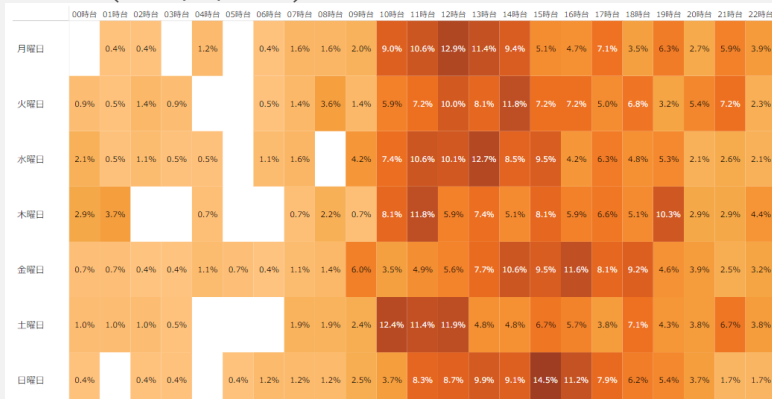
### 超小型EVのODデータ



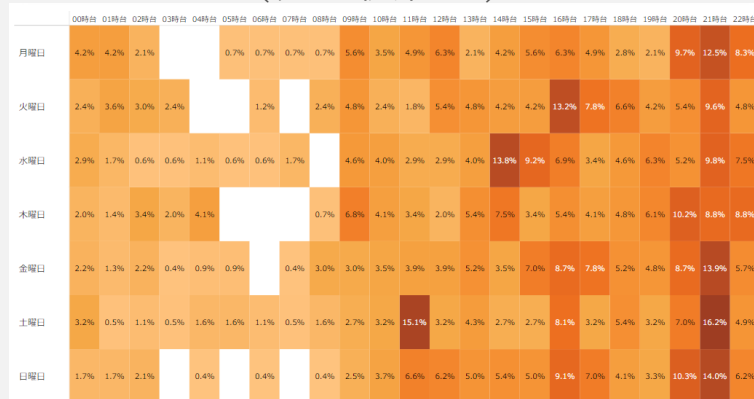
# マルチモビリティの利用状況

## モビリティによって異なる利用傾向が見えつつある

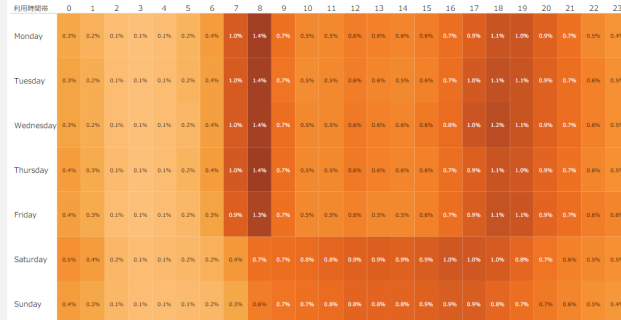
### EV（日中利用）




### スクーター（夕～夜利用）



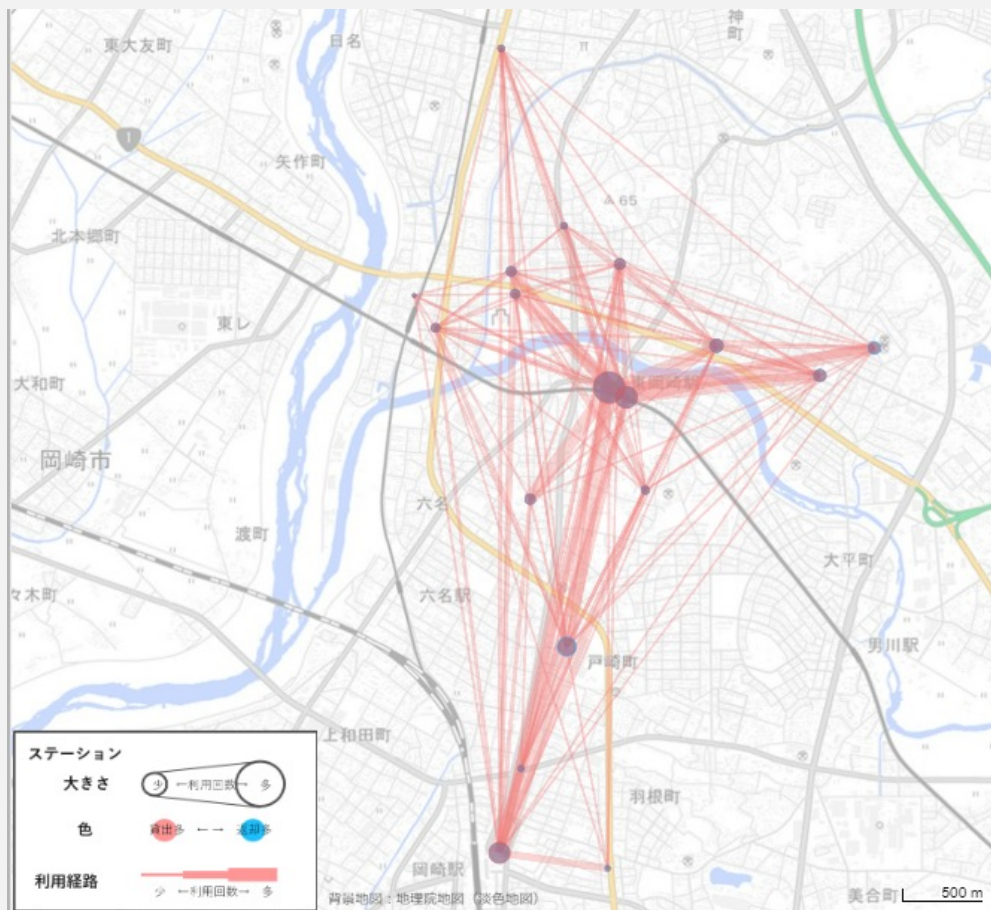
### シェアサイクル（平日朝・夜利用）





## 2. 地方都市での展開事例 ～岡崎市～

# 岡崎市ステーション展開状況



岡崎駅・東岡崎駅周辺の  
商業施設や公共施設などへ  
密度高くステーションを配置  
(18ヶ所・135ラック)

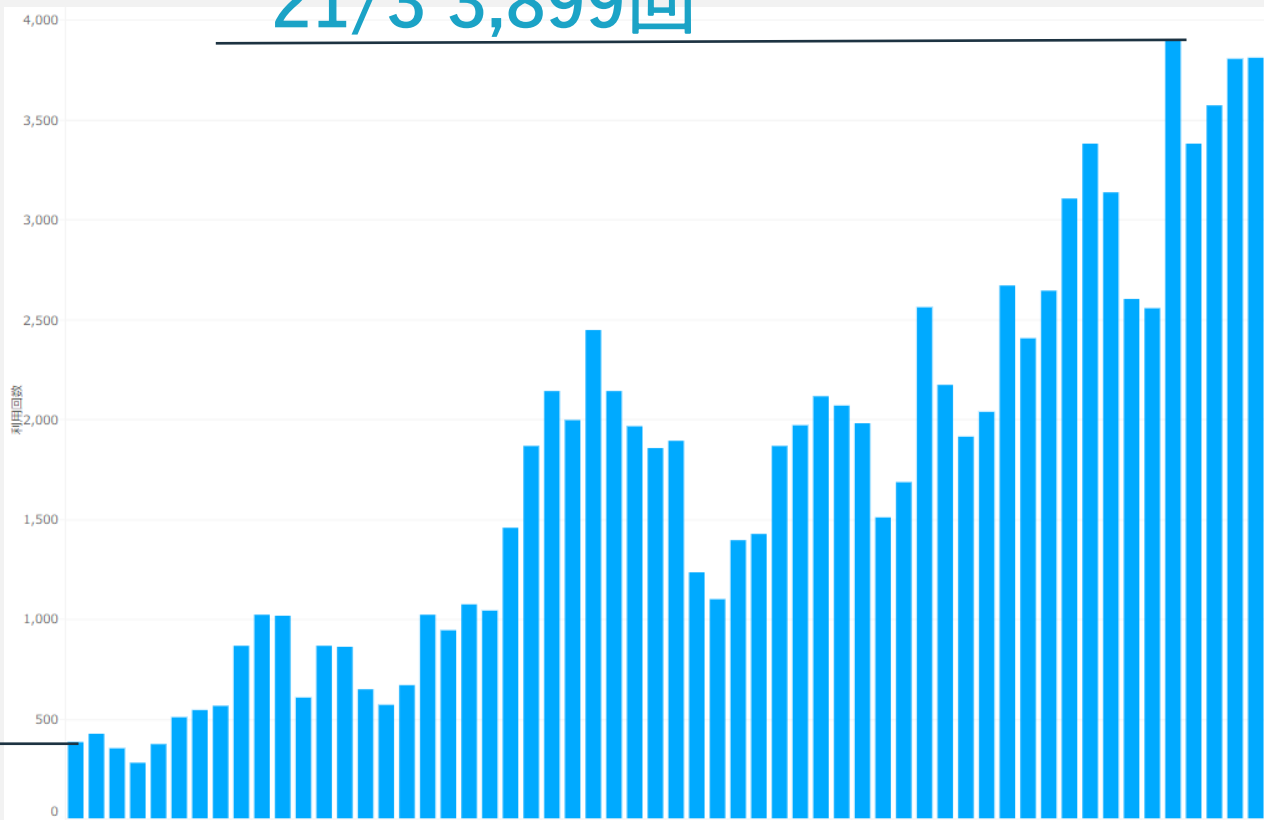
4年間で

約10倍に  
成長

開始時点

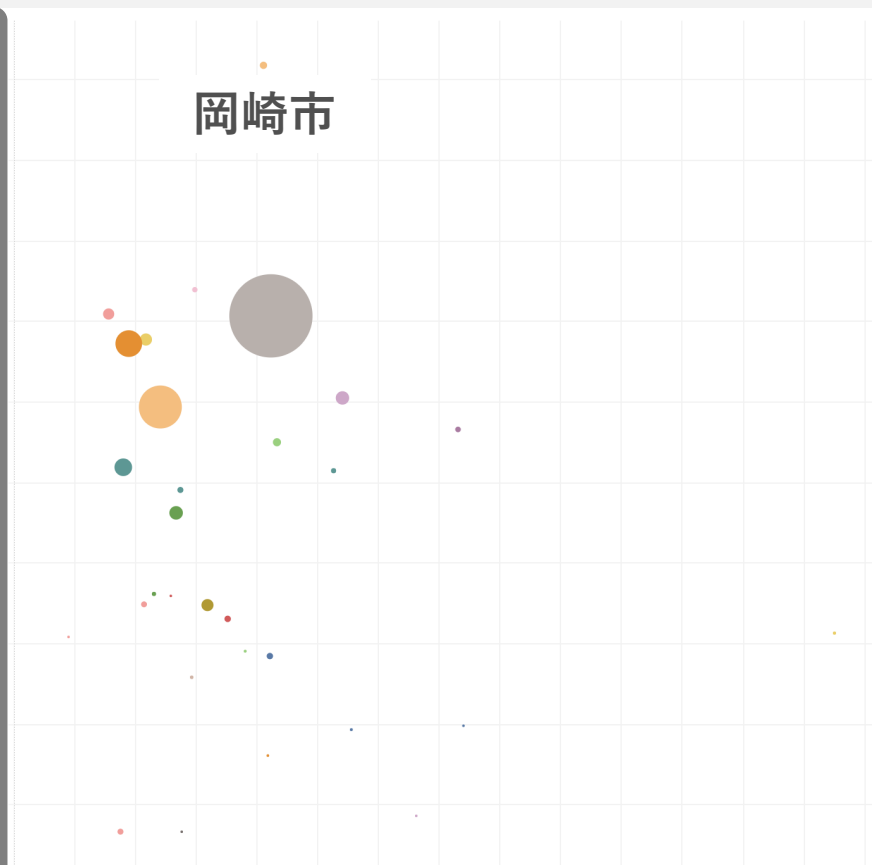
17/10 385回

21/3 3,899回



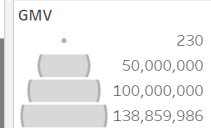
# 日本一、自転車1台あたりの売上が高い

自転車  
あたり  
売上  
(月)



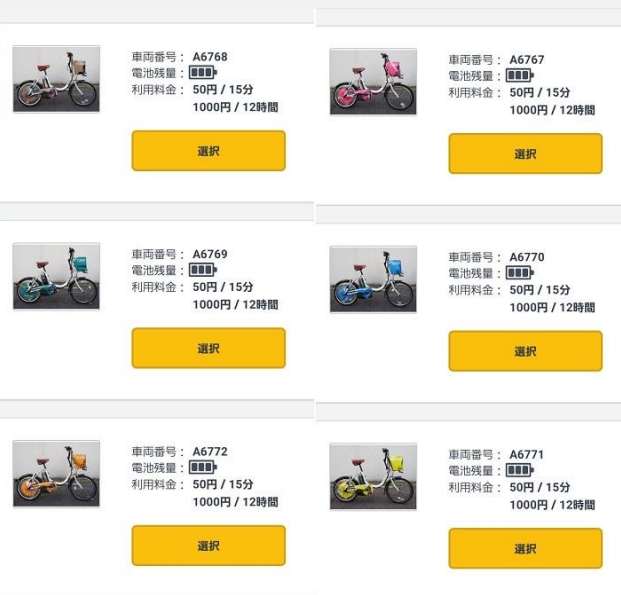
利用者あたり利用額 (月)

- 自転車企業
- 岡崎市
  - 伊豆長岡温泉エリマネ
  - (株)わか
  - Bamboo
  - ENEOSホールディン...
  - OpenStreet
  - TCN
  - あさひ
  - アトレ
  - エネファント
  - エリッツ
  - サイカパーキング
  - サイクルスポット
  - さくらコマース
  - シナネンモビリティ+
  - スカイツアーズ
  - つばめタクシー
  - トヨタモビリティ東京
  - ハローアイランド
  - プロトソリューション
  - まちづくり藤枝
  - ミクニ
  - 安曇野市観光協会
  - 沖縄ヤマハ
  - 加和太建設
  - 江ノ島電鉄株式会社
  - 高松市
  - 阪神ステーションネット...
  - 松本シェアサイクル
  - 池田市自転車シェアリ...
  - 筑西市



# Youtuberによるプロモーション効果

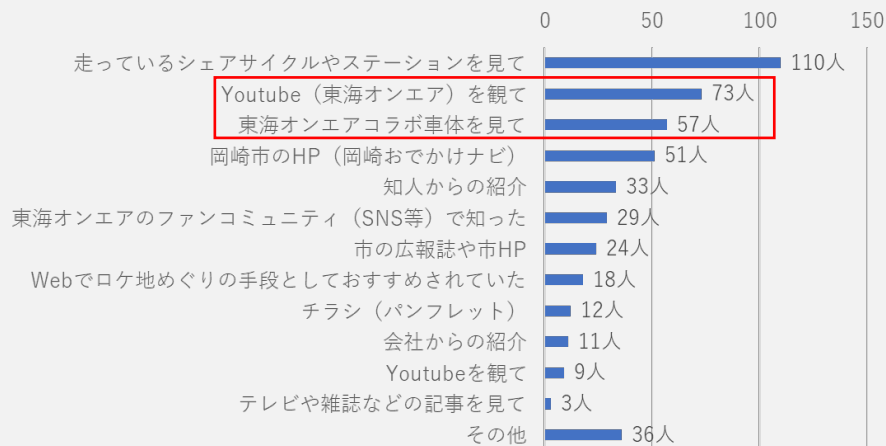
## 東海オンエアのラッピング車両を作成 Youtubeでのプロモーションも実施



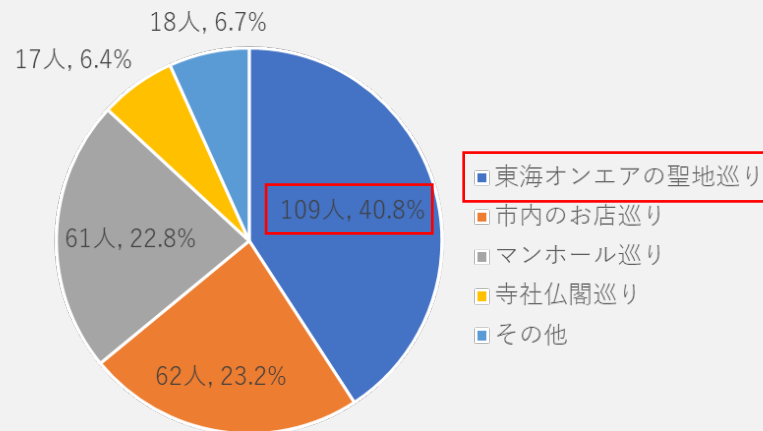


## 東海オンエア（youtuber）が 岡崎市における利用きっかけ・利用目的となっている

### HELLOCYCLINGを知ったきっかけ



### HELLOCYCLING利用者の観光目的





Open Street

オープンストリート

見慣れた街の、知らない世界へ